

茨城県大洗町
移住交流ガイドブック

OARAI

The Ocean Front Town

人が輝き 海が育む ふれあいのまち

ようこそ
大洗





新鮮な驚きと感動に
ふれあえるまち
ようこそ大洗

白砂青松の美しい自然に恵まれた美しい
「海辺のまち」大洗。

大洗海岸は、透明度抜群の天然海岸として、大洗サンビーチはエリア最大のスケールを誇る遠浅のビーチとして、四季を通じて皆さまに親しまれています。また、日本初バリアフリービーチである大洗サンビーチは「水辺のユニバーサルデザイン大賞2003」にて大賞を受賞するなど、日本一美しいビーチづくりを目指し、様々な取り組みを展開しています。

「みなと」を中心に発展を続ける大洗町は、公共マリーナ・マリインタワーをはじめとする海をテーマにしたレジャー施設からショッピングまで、魅力的な「海洋レクリエーション都市」としての機能が充実し、年間で560万人を超える観光客が訪れ、茨城県最大の観光地でもあります。



語りつくせないほどの自然や文化・歴史、そしてアクティビティの数々。いつでも新鮮な驚きや感動にふれあえるまち。

それが茨城県大洗町です。



気候

海洋性の恵まれた気候

表日本型の海洋性気候のため、平均気温が茨城県の内陸地方と比較すると冬は平均で1~3℃高く、逆に夏は2℃前後低くなるため、温暖で過ごしやすい気候となっています。



自然災害

災害の少ないまち

関東平野の北東部に位置する茨城県。茨城県は震災・災害の少ない県として知られていますが、なかでも大洗町は、太平洋に面した平坦な優れた地形をしており、自然災害の少ないまちです。



生活

快適に生活できる環境

大洗駅から大洗鹿島線を利用し県都水戸までは15分。水戸大洗ICより首都東京までは90分。交通手段に恵まれ、太平洋に面した美しい自然と暮らしやすい地域。このような環境の中で、良好な宅地を提供するための積極的な取り組みも行われています。



磯節発祥の地

磯で名所は大洗さまよ 松が見えます ほのほのと
水戸を離れて東へ三里 波の華散る大洗
大洗町は民謡「磯節」発祥の地であります。



大洗アクアワールド水族館

日本有数の規模で、鯨やマンボウなど数々の展示と、日本で初めての珊瑚の幼生養殖、イルカ・アシカの躍動感あふれるショーなどが、多くの人々に感動を与え続けております。



文化・歴史

史跡に彩られた歴史の町

巖船の夕照(いわふねのせきしょう)水戸藩主徳川斉昭(烈公)が水戸八景のひとつとして選定しました。眼下に那珂川と涸沼川が合流し、はるかに筑波山を望む景勝地です。天保5年に自筆し寒水石の碑を建てました。烈公の歌に「筑波山あなたは暮れて岩船に日影そ残る岸のみみち葉」があります。



医療

充実した健診体制

健やかな毎日を送るために、乳幼児から高齢者までを対象とした様々な健康づくりプログラムの提供や、地域単位で開催される健康講座など、きめ細やかに皆さまをサポート。また、日々の健康維持と健康管理のための特定健診(血液検査、尿検査、心電図)や、結核・肺がん検診については、社会保険組合等の被扶養者の方も、町の「特定健診」を受診される場合は無料です。



交通

優れた交通ネットワーク

北関東自動車道が東北自動車道に接続し、大洗町から首都東京をはじめ、さいたま市や宇都宮市など関東主要都市へ直結しています。また、町外からの通勤や通学には鹿島臨海鉄道大洗鹿島線が、町内の移動には循環バス「海遊号」「なっちゃん号」が地域の足として利用されています。

子育てしやすいまち

浜っ子すこやか奨励金

多子家族支援として、平成13年4月2日以降に生まれた第3子以降の子が小学校に入学する際に、最高10万円を支給します。



保育料の軽減化

世帯の町民税の所得に応じて保育料の援助を行っております。

学校給食費補助

少子化に伴う子育て支援対策の一環として、保護者の経済負担を軽減するために、学校給食費の一部を補助する制度です。

支援

キャリア教育

町立中学校において

- ・自主自立の教育
- ・思いやりのある教育
- ・自ら考え、主体的に行動できる生徒活動

これらを重点に、未来を担う子供たちが豊かな心を持って健やかに育つため「教科教室型」校舎の導入をし、その利点を大いに生かした教育に取り組んでいます。



涸沼

満潮時には海水が涸沼川を逆流し、淡水と海水が混ざりあう汽水湖となっています。美しい景観もさることながら、ヤマトシジミの産地としても知られています。



ビーチバレーin大洗

国内有数のビーチバレー大会として知名度を上げてきている大会です。全国各地から参加チームが集い、熱戦を繰り広げております。

移住者懇談会の開催



「田舎でもなく 都会でもない 大洗町」

交通アクセスも良く「海・川・湖」自然あふれる水辺に囲まれ四季折々の美しい自然を楽しむこともできる大洗町の魅力は「田舎でもなく 都会でもない」ということではないですかね。（六十代男性）

海洋性気候は？

海辺特有の「海洋性気候」のため、茨城県内陸部と比較して冬は暖かく、夏は涼しく快適ですが、強風が吹いた際の砂塵は気になります。（三十代男性）

柔軟な行政の姿勢

小さな町ならではの柔軟で素早い行政の姿勢に好感を持っています。本日もこのような場を開催してくれて同じ移住者同士、多くの方々と知り合う機会が持て良かったです。（四十代女性）

循環バスを更に

今は車で移動していますが、年を取るといつまでも車を運転するわけにはいきません。町民の足として、循環バス（海遊号・なっちゃん号）の更なる運行を計画してほしいです（六十代男性）

皆さまのライフスタイルを応援します。

住み慣れた町を離れ、大洗町へ移住されてきた方々にお集まり頂き、交流を深めるとともに、大洗町の魅力や解決すべき課題を明らかにし、今後大洗町が取り組む定住人口対策や行政全般の取り組みへの活用を図ることを目的とした懇談会が開催されました。

懇談会では、茨城大学地域総合研究所 渋谷敦司先生の司会により、生活上の課題として、大洗町に住んでからのイメージや問題点を中心に、意見が交わされました。

移住の決め手は？

茨城県の県都である水戸まで、約十五分の距離で、町外へのアクセスも楽。また、北関東自動車道を利用して都心まで一時間半というアクセスの良さが移住の決め手という意見が多く見受けられました。



主催

大洗町
大洗ライフスタイル研究会
茨城大学地域総合研究所

栃木 宇都宮 → 移住 → 大洗

ビジネス移住

サーフィンができる大好きな海へ

若林 敦さん 木綿子さん（30代・30代）
2004年移住（前居住：栃木県・出身地：栃木県）
4人家族（お子さん 小学校2年生 保育園児）



プロサーファーを目指して

サーフィンを始めた時から、プロサーファーになりたいという夢を抱き、八年ほど毎週のようにサーフィンのために、大洗の海に通っていました。プロサーファーを目指している以上、毎日海に入れることがとても大事です。毎週のように通っていたこともありましたが、地元の水戸宮からもアクセスが良いということもあり、二十九歳の時、一度きりの人生だと思い切って「大好きな海、サーフィンのできる大洗」へ、引っ越ししました。

プロの視点から

当初は人見知りで、正直なかなかなじみませんでした。が、大好きな海を通じて、沢山の皆様からのサポートも頂き、今では、プロサーファーとして大会に出場し、また、プロの経験と知識からサーファーのアフターケアを考え、整体師として開業することも出来ました。これからは、大好きなサーフィンを通じて、子供たちに海の楽しさを伝えていきたいと思っています。

子供に優しい町

子供を持つ親としては、自然が豊かなので、のびのびと健康的な遊びができる所が気に入っております。また、生後一カ月検診や歯科検診など各家庭に通知が届いたり、インフルエンザが流行したときに、ワクチン費用の助成をいち早く決定したり、行政の素早い対応にも、とても満足しています。また、地域の方々がボランティアに協力的で、小学生の登下校の際や、子育て広場を開催するときにいらして、心強いと妻も話しております。

大好きな海の町

沖にある堤防やテトラポットが原因でしょうか。サンビーチの波が以前よりサーフィン向きではなくなってきたり、など残念なこともあります。やっぱり素晴らしい海、広大なビーチ、四季ごとに自然の変化が見られる大洗は、とても気に入っております。水戸など町外のアクセスも車があれば案外楽なので、とても暮らしやすいまちですね。



プロサーファーとして大会に出場する傍ら、サーファーのアフターケアを考えた整体院を開業しています。

千葉
柏

移住

大洗

新居移住

素晴らしい自然と贅沢な暮らしを

木村 成利さん 和子さん（40代・30代）
2007年移住（前居住：千葉県・出身地：兵庫県）
4人家族（お子さん 小学校5年生 小学校2年生）



関西へ単身赴任中

転勤族で全国各地を飛び回る生活を送っている私にとつて、交通の便に恵まれた大洗は最適な場所です。現在、大阪へ単身赴任中なのですが、自宅から（茨城空港→神戸空港）勤務先の大阪まで三時間ちよつとで行けますから、本音は家族と一緒に過ごしたいのですが、子育ての環境にも大変思まれている大洗を、私も家族も気に入っています。

休日は小学生の息子と一緒にサーフィン

目の前が海。子供たちとともに、贅沢な環境を思う存分楽しんでいきます。豊かな自然の中でのびのび育つ子供たちの成長が楽しみです。これからはサーフィンはもちろん、カヌーなど、水辺のレジャーと一緒に楽しみたいです。

千葉県柏市から大洗町へ

建築中はサーフィンに来たついでに（笑）ちよくちよく見させて頂きました。細かな相談にも応じて頂き、完成した我が家の自慢は薪ストーブ。安価な土地のため新置き場も十分に確保でき、都会では出来ない贅沢を味わっています。

子育て環境

子供たちの習い事は、町営施設のスイミングスクールや、個人でピアノ教室を開いている方、サッカーなどもあり、小さい町とは思えないほど充実しています。自然や科学を取り扱った課外教室も充実していて面白いですね。

お気に入りの大洗

地元の商店街で、お気に入りの店を見つけるのも楽しいですよ。海の町ですがおススメはお肉屋さん。都会過ぎず、田舎過ぎず、大人も子供も楽しめる町だと思っています。



小学校5年生の息子さん
3歳から始めたサーフィンの腕前は、お父さんも顔負けのライディングです。

神奈川
横浜

移住

大洗

定住移住

魅力あふれる大洗に惹かれました

桜永 友信さん 京子さん（60代・60代）
2004年移住（前居住：神奈川県・出身地：北海道）
2人家族



全国各地へ赴きました

私の出生は北海道夕張市、親父の転勤により長崎の港外高島へ、高校は長崎市、大学は福岡市で過ごし、仕事では神奈川県、福井県へ赴任するなど、全国各地を回り、最後に仕事で赴任した土地が大洗でした。全国各地を行き来しつつも、神奈川県横浜市に住居を構えて三十年が経っておりまして、定年後は横浜で暮らすことになるのかと、漠然と思っていました。

大洗の魅力

海があり、川があり、湖があり、風光明媚、物価が安い、空気が澄んでいる、交通渋滞が少ない、災害が少ない、海洋性の恵まれた気候、町政が前向き、小さい町なのにゴルフ場が二つもある。更に温泉に海水浴まで、そして、東京まで一時間半という好立地。

地域や町との関わり

立地条件や暮らしやすさなど、二年前大洗に住んで、じっくり検討しました。横浜に自宅もありましたし。悩んでいた矢先、町の活性化を考えている大洗町より「町づくり研究会」への参加を誘われました。沢山の魅力を感じた大洗。小さな町ならではの地域との繋がり、研究会に参加して、前向きな町政の姿勢にも、とても好感を持ち、移住を決めました。

移住ネットワーク

ボランティア活動も盛んな町で、妻とともに介護の知識を活かして、地元の方々と触れ合う機会を多く持ちました。今後は、私たちがよう到大洗へ移住されてきた方々のネットワークを作って、大洗に興味を持たれている方、また、移住されてきた方々の力になれるような形を作っていけると、更に良いですね。



2007年元旦 撮影



2011年元旦 撮影

風光明媚な大洗を代表する神磯鳥居。
毎年、新年の初日の出を写真におさめています。

風光明媚



①大洗 神磯鳥居



②大洗サンビーチ



③大洗海上花火大会



④酒沼川 しじみ漁

①大洗 神磯鳥居

徳川光圀公がこの景観を称え、
あらいその 岩にくだけて散る月を
一つになしてかへる月かな
と詠まれています。

②大洗サンビーチ

大洗サンビーチは、ユニバーサルビーチ
として1997年から障がいのある方や、
お年寄りが自由に安全に、そして快適に
活動できるようにと、日本一優しいビー
チ作りを展開しています。

③大洗海上花火大会

夏の夜空を大輪の花で彩る海上花火大会。
大洗サンビーチのという最高のキャンバ
スのもと開催されます。

④酒沼川 しじみ漁

ヤマトシジミの全国的な生産地として有
名な酒沼、酒沼川では伝統的なシジミ漁
の風景がご覧いただけます。



大洗町健康福祉センター
ゆっくら健康館

天然成分が豊かなナトリウム塩化物泉の天然温泉。
スポーツジムやプールも併設しております。



大洗町幕末と明治の博物館

昭和4年創立の歴史ある博物館。近代日本の夜明け
を学びながら、幕末維新の志士たちの息づかいが伝
わってきます。

四季の美味しい食材



⑤生しらす



⑥常磐戻りカツオ



⑦岩ガキ



⑧鹿島灘ハマグリ



⑨あんこう鍋

⑤生しらす

生のしらすを食するには鮮度が命です。水揚げする港があるからこそ、手に入るまさに贅沢な一品です。

⑥常磐戻りカツオ

常磐沖の脂ののった戻鯨。
鮮度が良い水揚げされたばかりのカツオをぜひご賞味ください。

⑦岩ガキ

夏にしか食べるのでできない岩ガキ。
別名「海のミルク」と呼ばれるほど健康に良い海の幸。タウリンが豊富に含まれており、亜鉛、ビタミン・カルシウムなどの栄養たっぷりです。

⑧鹿島灘ハマグリ

鹿島灘ハマグリは、夏に産卵期を迎えるため春から初夏にかけて身もふくらみ甘さが増し、最高の旬の味となります。

⑨あんこう鍋

茨城の漁師鍋「あんこう鍋」は、コラーゲンがたっぷり入った冬の味覚です。あんこう鍋にかかせないのが「あん肝」味噌とあん肝の絶妙なスープもご堪能下さい。



大洗あんこう祭り

毎年好評「あんこう亭」による本格あんこう鍋の販売や、あんこうの吊るし切り、あんこう汁の配布など、冬の味覚「あんこう」を存分に堪能できるイベントとなっております。



大洗海の大学

大洗町体験活動交流センターを中心に、大洗町全体をキャンパスとして、大洗の自然を満喫できるマリンスポーツ・アウトドアなどの体験活動や大洗の地域文化の伝承活動を行っています。



町民憲章

わたくしたちは この海をひらき 原子の火を育て
水と緑を愛する 健康で明るい 大洗の町民です

めぐまれた自然をまもり 美しいまちにしましょう。
教養を深め 文化の高いまちにしましょう。
仕事にはげみ 活力のある豊かなまちにしましょう。
きまりを守り 住みよいまちにしましょう。
思いやりの心で 楽しいまちにしましょう。



町章

大洗町の町章は「大洗」の
大の字を図案化したもので
あり、先端に象徴である波
頭をつけたものです。



Yokoso大洗

来訪いただいた皆さまをお
もてなしの心でお迎えする
「ようこそ大洗」を全町を
挙げて展開していきます。
画像は、名勝指定をした神
磯の鳥居と日の出をイメ
ージしています。



町の花
つつじ



町の木
松



町の鳥
かもめ

【都心からのアクセスも快適な大洗】

■電車ご利用の場合

上野から大洗

上野駅（JR常磐線）水戸駅（大洗鹿島線）大洗駅・・・約1時間30分

■お車ご利用の場合

東京（三郷JC）から大洗

常磐自動車道→友部JCT→北関東自動車道・・・約1時間30分

宇都宮から大洗

東北自動車道→栃木都賀JCT→北関東自動車道・・・約1時間30分

■高速バスご利用の場合

東京から大洗

東京駅八重洲南口 ～ 水戸大洗IC・・・約2時間

【全国そして世界へ旅立つ大洗】

■フェリーご利用の場合

大洗から苫小牧

大洗港 ～ 北海道苫小牧港・・・約19時間

■飛行機ご利用の場合

大洗から茨城空港 約40分

茨城空港

- 新千歳空港・・・約1時間30分
- 神戸空港・・・約1時間30分
- 中部国際空港・・・約1時間10分
- 韓国仁川国際空港・・・約2時間30分